

令和6年2月19日

北部小学校保護者様

みよし市立北部小学校長

山 北 淳

北部小学校の教育についてのアンケートの結果について（お知らせ）

梅花の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、12月に実施させていただきました本校の教育についてのアンケートの結果についてお知らせします。アンケート実施数686人（在籍児童数）に対して回収数596、回収率86.9%でした。この結果を踏まえ、今後もよりよい学校づくりに努めて参りたいと思います。

設 問	あてはまる	まあまああてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
問1 お子さんは、楽しく学校で生活をしている。	47.7%	50.2%	1.8%	0.3%
問2 お子さんは、授業や家庭学習に真剣に取り組み、基礎学力が身についている。	24.7%	61.6%	13.0%	0.7%
問3 お子さんは、友達となかよく生活をしている。	50.8%	46.2%	2.5%	0.5%
問4 お子さんは、自分の考えをもち、自分の言葉で表現できるように努力している。	30.5%	56.3%	12.2%	1.0%
問5 お子さんは、友達や教師の話にしっかり耳を傾けて、聞くように努力している。	32.3%	60.0%	7.4%	0.3%
問6 お子さんは、あいさつや正しい言葉づかいができ、思いやり、感謝の心などが育ってきている。	26.8%	63.0%	10.0%	0.2%
問7 お子さんは、病気やけがをしないように気をつけて生活している。	32.9%	57.1%	9.5%	0.5%
問8 お子さんは、学校や家庭でのルールを守って生活している。	31.7%	61.1%	6.7%	0.5%
問9 お子さんの学級は、いじめや仲間はずれをなくし、一人一人を認めようとする雰囲気や育ってきている。	36.2%	57.9%	5.7%	0.2%
問10 お子さんの学級は、落ち着いており、発言しやすい雰囲気や育ってきている。	32.8%	61.3%	5.4%	0.5%
問11 お子さんの学級は、よく分かる授業をしている。	37.0%	60.3%	2.5%	0.2%
問12 本校は、子どもたちの安全や健康に十分な配慮がなされている。	39.9%	56.3%	3.6%	0.2%
問13 本校は、「北睡っ子の集い」などで地域との交流を深め、授業参観などで開かれた学校づくりに努めている。	49.2%	49.1%	1.5%	0.2%
問14 本校は、通信やホームページ等で、学校の様子をよく知らせている。	45.8%	48.2%	5.5%	0.5%
問15 本校は施設・設備や教育環境が十分整っている。	24.7%	62.6%	10.9%	1.8%

【全体を通して】

保護者の皆様の評価において、「よくあてはまる」「まあまああてはまる」の評価が、すべての項目で85%を超えました。このうち昨年度より肯定的に評価していただいた項目は、問1「お子さんは楽しく学校で生活している」（「よくあてはまる」「まあまああてはまる」が1%増の97.9%）、問10「お子さんの学級は、落ち着いており、発言しやすい雰囲気ができている。」（「よくあてはまる」「まあまああてはまる」が2.1%増の94.1%）問11「お子さんの学級は、よく分かる授業をしている。」（「よくあてはまる」「まあまああてはまる」が2.5%増の97.3%）の3項目でした。これは、全校児童のアンケートからも同様の結果が出ています。本校は、昨年度より、「I Love “Me”！だからやれる！だからできる！」を研究主題として、学校生活や授業の中で子ども一人一人の活躍の場を用意し、そこでのがんばりを教師や友達が認め励まし、自分のよさに気付けるように取り組んでまいりました。その取組が児童や保護者様に一定の評価をいただけたと感じています。

また昨年度課題であった、問6「お子さんは、あいさつや正しい言葉づかいができ、思いやり、感謝の心などが育ってきている。」（「よくあてはまる」「まあまああてはまる」が0.3%減）、問7「お子さんは、病気やけがをしないように気をつけて生活している。」（「よくあてはまる」「まあまああてはまる」が1.3%減）の項目で改善が見られませんでした。児童の言葉遣いや感謝の心の育成につきましては、職員自らが言動に注意するとともに、異学年交流を中心に多くの人と関わる機会を設定するなかで、自己有用感や感謝の心を育てまいりたいと思います。また、今年度5月より、新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことに伴い、学校生活でも学び合い、関わり合いの活動を積極的に取り入れています。しかしながら、様々な感染症はなくなったわけではないため、適切な感染対策は引き続き行う必要があると考えております。流行の様子を把握するとともに児童にも病気やけがの予防についての学習を進めていきたいと考えています。